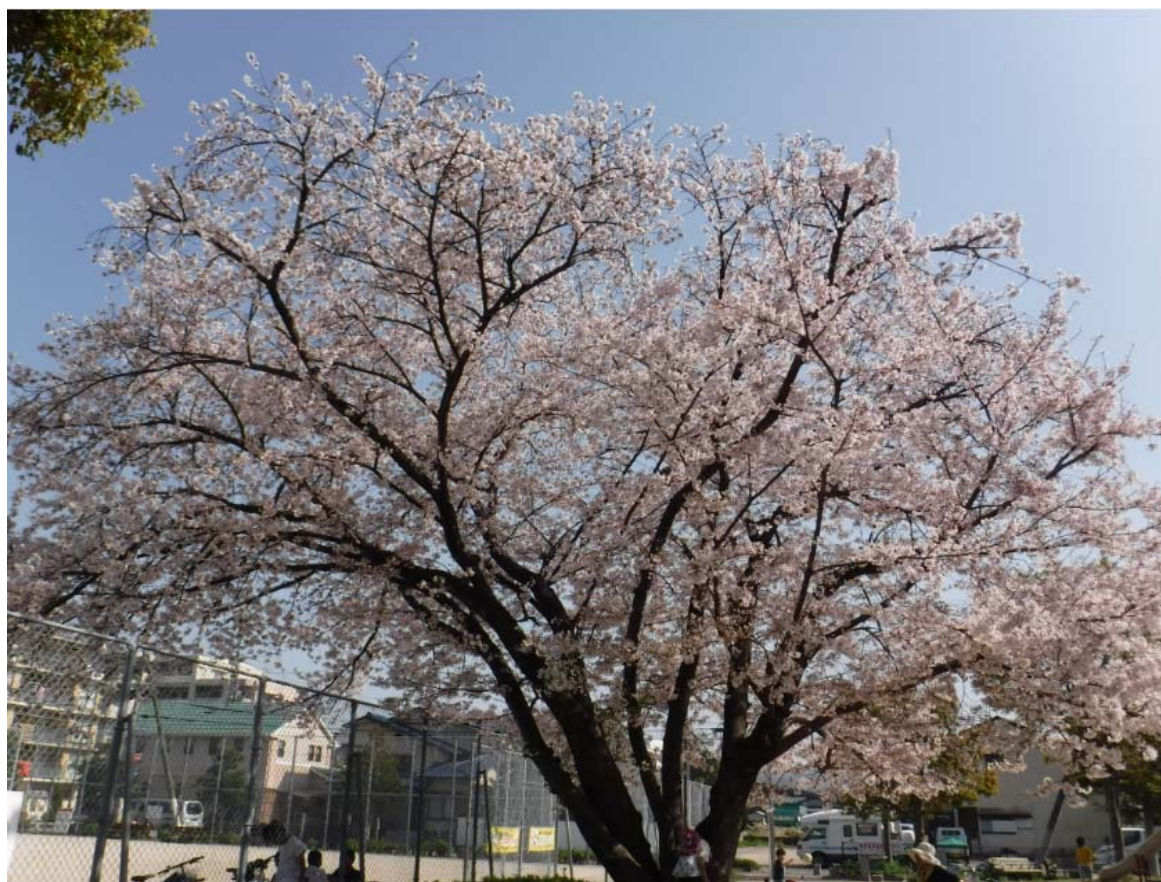


# エコアクション21 環境活動レポート

2019年度版

(2019年4月～2020年3月)



2020年5月10日 発行

豊盟工業株式会社

# 目 次

環境方針	.....	1
1 組織の概要	.....	2
2 環境目標	.....	3
3 主要な環境活動計画	.....	4
4 環境目標の実績	.....	5
5 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	.....	6
6 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに 違反、訴訟等の有無	.....	7
7 代表者による全体評価と見直しの結果	.....	8

# 環境方針

## 1. 環境理念

当社は「地域社会のニーズに合わせた環境づくり、地域社会への貢献」と言う社是の理念に基づき、環境に配慮できる企業として、積極的に環境保全活動に取り組めます。

## 2. 行動方針

当社は給排水工事・水道本管施設工事の設計、施工に係わる全ての事業活動を通じて次の項目に取り組めます。

- (1) 二酸化炭素排出量の削減  
(電力使用量の削減、自動車燃費の向上)
- (2) 廃棄物の分別の徹底と排出量の削減  
(建設廃材の分別の徹底と削減)
- (3) 総排水量削減  
(上水使用量の削減)
- (4) グリーン購入の推進  
(グリーン購入の拡大)
- (5) 地域社会への貢献  
(事務所及び建設現場周辺の清掃)
- (6) 関係する環境関連法規等を遵守する
- (7) 省エネ機器の提案

制定日 2015年 10月 1日  
改訂日 2018年 4月 1日

豊盟工業株式会社  
代表取締役 山崎 健

# 1 組織の概要

- (1) 事業者名 豊盟工業株式会社  
 代表者氏名 山崎 健
- (2) 所在地 本社 〒814-0123 福岡県福岡市城南区長尾3-21-38  
 資材置場 〒811-1353 福岡県福岡市南区柏原
- (3) 環境管理責任者 専務 薦田  
 担当者 家入
- 連絡先 TEL 092-561-8371
- (4) 事業の概要 管工事業、水道施設工事業  
 (対象活動) 福岡県知事 許可 (特-23)第30070号

(5)事業の規模

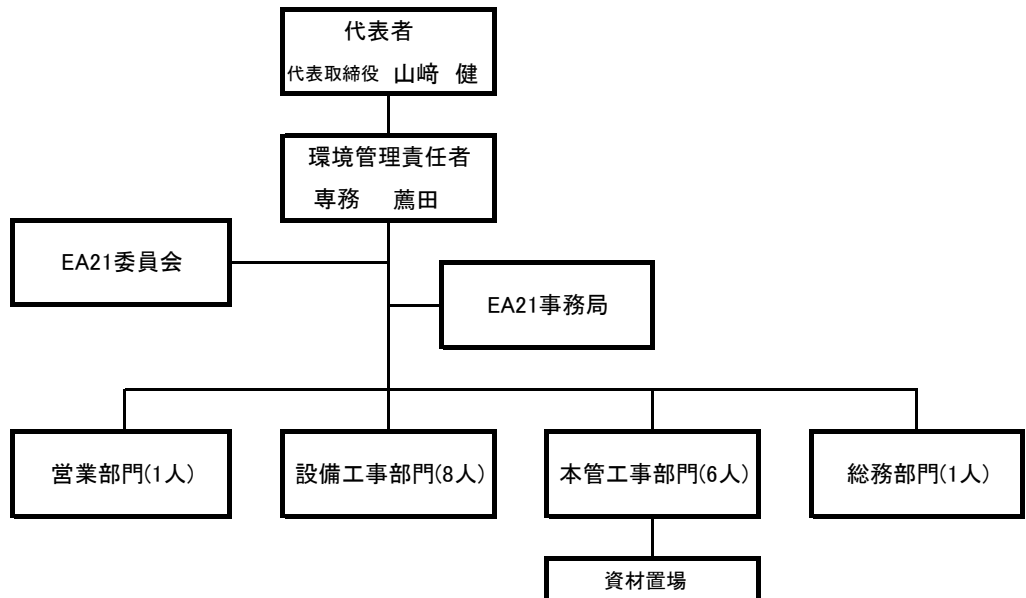
区分	単位	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
売上高	千円	717,201	701,931	656,567	774,665	745,124
従業員	人	22	21	18	18	18
床面積	m <sup>2</sup>	133.7	133.7	133.7	133.7	133.7

年度:4月～翌年3月

(6)認証・登録の対象範囲

- ① 対象組織  
 本社、資材置場
- ② 対象活動  
 管工事業、水道施設工事業
- ③ 対象外組織  
 なし(全組織、全活動を対象とする。)

(7)組織体制



## 2 環境目標

・当社の環境方針を踏まえて、次の6つの環境目標を設定しました。

環境目標	サイト区分	単位	基準年	目標			
			2015年度	2019年度	2020年度	2021年度	
			2015.4.1～2016.3.31	2019.4.1～2020.3.31	2020.4.1～2021.3.31	2021.4.1～2022.3.31	
1 二酸化炭素排出量の削減	事務所 + 現場	kg-CO <sub>2</sub>	101,565	96,487 (△5%)	95,471 (△6%)	94,455 (△7%)	
	①電力使用量の削減	事務所	kWh	9,033	8,581 (△5%)	8,491 (△6%)	8,401 (△7%)
	②ガソリン使用量の削減	事務所	L	3,871	3,677 (△5%)	3,638 (△6%)	3,600 (△7%)
		現場	L	18,209	17,299 (△5%)	17,117 (△6%)	16,935 (△7%)
	③軽油使用量の削減	現場	L	17,032	16,180 (△5%)	16,010 (△6%)	15,839 (△7%)
2 廃棄物排出量の削減	①一般廃棄物排出量の削減	事務所	kg	890	846 (△5%)	837 (△6%)	828 (△7%)
	②建設産業廃棄物排出量の削減	現場	t	921	875 (△5%)	866 (△6%)	857 (△7%)
			t/100万円	1.44	1.37 (△5%)	1.35 (△6%)	1.34 (△7%)
3 総排水量の削減	事務所 + 現場	m <sup>3</sup>	149	142 (△5%)	140 (△6%)	139 (△7%)	
4 グリーン購入の推進	事務所	品目数	把握していない	10	12	14	
5 地域社会への貢献 (事務所、現場周辺の清掃活動)	事務所	回数	把握していない	12	12	12	
	現場	回数	〃	12	12	12	
6 省エネ機器の提案	現場	回数	〃	12	12	12	

備考：・( )内%は、2014年度の実績をベースとした削減率を示す。

- ・二酸化炭素排出量算定に用いた購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数は、九州電力(株)の2013年度実排出係数(0.613kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を用いた。
- ・化学物質については、自社での使用がないため目標から除外した。

※事務所の電力使用量に資材置場分を含む。

### 3 主要な環境活動計画

・設定した環境目標を達成するために策定した環境活動計画は、以下のとおりです。

#### (1)二酸化炭素排出量の削減

取組目標	サイト区分	活動項目	担当者
①電力使用量の削減 (△5%)	事務所	エアコンの設定温度を冷房28度、暖房20度程度に設定	松尾
		昼休みは消灯	〃
		パソコン・コピー機は未使用時は省電力に設定する。	〃
		冬期以外は給湯を停止する。	〃
②ガソリンの使用量の削減 (△5%)	事務所	車両別に使用料・走行距離・燃費を把握する。	花田
		買換えのときは、低燃費車に買換えを促進	山崎
		アイドリングストップ	佐藤
		エコドライブ推進	〃
		オイル交換、空気圧等の点検日を設ける。	花田
	現場	車両別に使用料・走行距離・燃費を把握する。	花田
		相乗りなどをして、車両の無駄な使用を控える。	鹿目
		アイドリングストップ	久々宮
		エコドライブ推進	〃
		不要なものを車から降ろす。	鹿目
③軽油の使用量の削減 (△5%)	現場	オイル交換、空気圧等の点検日を設ける。	花田
		最短の移動経路を検討し、消費削減する。	鹿目
		車両別に使用料・走行距離・燃費を把握する。	花田
		不要なものを車から降ろす。	姫野
		アイドリングストップ	久々宮
		エコドライブ推進	〃
		オイル交換、空気圧等の点検日を設ける。	花田
		最短の移動経路を検討し、消費削減する。	姫野

#### (2)廃棄物排出量の削減

取組目標	サイト区分	活動項目	担当者
①一般廃棄物排出量の削減 (△5%)	事務所	分別によるリサイクルの推進	中村
		リサイクルのトナーを利用	〃
		紙での保管を極力控えて、パソコンに保存する。	〃
		コピー用紙の裏紙利用	〃
②建設産業廃棄物排出量の削減 (△5%)	現場	分別によるリサイクルの推進	武田
		転用可能な資材の活用	姫野
		マニフェストをもとに産廃物の適正な処理をする。	〃

#### (3)総排水量の削減

取組目標	サイト区分	活動項目	担当者
①水道水使用量の削減 (△5%)	事務所 + 現場	節水コマの取付	松尾
		洗車の回数を必要最小限に留める。	〃
		植木の水やりには活水器の排水を利用する。	〃

#### (4)グリーン購入の推進

取組目標	サイト区分	活動項目	担当者
①グリーン再生製品・再生建設資機材の推進	事務所	環境ラベル表示製品を優先的に購入する。	中村
	現場	再生建設資機材の使用に努める。	家入

#### (5)地域社会への貢献

取組目標	サイト区分	活動項目	担当者
①事務所及び建設現場周辺の清掃	事務所	事務所前の道路の清掃	佐藤
		地域での環境活動に積極的に参加する。	〃
	現場	現場廻りの清掃に努める。	鹿目

#### (6)省エネ機器の提案

取組目標	サイト区分	活動項目	担当者
①夜間工事の保安施設機材	現場	夜間工事の照明にはLED照明を使用し、保安施設等は蓄電池タイプの保安施設を使用する。	鹿目

## 4 環境目標の実績

- ・2019年度における環境目標達成状況は、以下の通りです。
- ・設定した6つの環境目標のうち、(1)を除いて、目標が達成できました。

環境目標	サイト区分	単位	基準年	2019年度		目標達成率	目標達成の判定	
			2014年度	2019.4.1～2020.3.31				
			2014.4.1～2015.3.31	目標	実績			
(1) ①二酸化炭素排出量の削減	事務所 + 現場	kg-CO <sub>2</sub>	101,565	96,487	70,065	138%	○	
	①電力使用量の削減	事務所	kWh	9,033	8,581	9,411	91%	△
	②ガソリン使用量の削減	事務所	L	3,871	3,677	1,715	214%	○
		現場	L	18,209	17,299	11,855	146%	○
	③軽油使用量の削減	現場	L	17,032	16,180	12,495	129%	○
(2) 廃棄物排出量の削減	①一般廃棄物排出量の削減	事務所	kg	890	846	602	141%	○
	②建設廃棄物排出量の削減	現場	t	921	875	662	132%	○
			t/100万円	1.44	1.37	0.89	154%	○
(3) 総排水量の削減	事務所 + 現場	m <sup>3</sup>	149	142	115	123%	○	
(4) グリーン購入の推進	事務所	品目数	把握していない	8	8	100%	○	
	現場	品目数	把握していない	2	2	100%	○	
(5) 地域社会への貢献	事務所	回数	把握していない	12	12	100%	○	
	現場	回数	把握していない	12	12	100%	○	
(6) 省エネ機器の提案	現場	回数	把握していない	12	12	100%	○	

### 備考

- ・目標は、2014年度実績の3ヶ月分に削減率を乗じて設定した。
- ・二酸化炭素排出量算定に用いた購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数は、九州電力(株)の2013年度実排出係数(0.613kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を用いた。
- ・化学物質については、自社での使用がないため目標から除外した。

※事務所の電力使用量に資材置場分を含む。

- ・目標達成判定区分 ○: 目標達成率 100%以上      △: 90%以上 100%未満      ×: 90%未満



## 5 環境活動計画の取組結果とその評価、今後の取組内容

・環境活動計画の取組状況と今後の取組内容は、以下のとおりです。

環境目標項目	環境活動計画の取組結果と評価	今後の取組内容
(1)二酸化炭素排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素排出量の削減は、目標を達成できた。</li> <li>・電気使用量は、個々活動に努めている。</li> <li>・事務所のガソリン使用量に関しては、車両を2台とも、ハイブリッド車に変更したのが大きな削減の要因である。</li> <li>・又車両別に走行距離と燃費を算出し公表することにより、より意識が高まったと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場の軽油の使用量が減少したのは、夜間工事も少なかった為と考えられるが、今後もエコドライブの徹底をすすめる。</li> <li>・夏と冬のエアコンの設定温度を徹底する。</li> </ul>
(2)廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物排出量の削減は、目標を達成できた。</li> <li>・活動項目はかなり努力はされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より分別の徹底に努める。</li> <li>・紙での出力の削減に努める。</li> </ul>
(3)総水量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を達成できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も活動項目を徹底する。</li> </ul>
(4)グリーン購入の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用頻度の高いコピー用紙を購入品にしているため、かなり効果はあったと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品目を増やしていきたい。</li> </ul>
(5)地域社会の貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所周辺と現場周辺の清掃活動を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も清掃活動を徹底していきたい。</li> </ul>
(6)省エネ機器の提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ機器を使用して目標を達成できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も日頃より省エネを心掛けていきたい。</li> </ul>



## 6 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

・当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。  
また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

法律名	要求事項	遵守判定	確認方法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (一般廃棄物の処理)	委託	○	業者の許可証及び契約書を確認済
	委託基準	○	〃
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (産業廃棄物の処理)	委託	○	業者の許可証及び契約書を確認済
	排出者責任	○	マニフェストの確認
	産業廃棄物管理票の交付	○	マニフェストの確認
	産業廃棄物管理票の写しの保存期間	○	マニフェストの5年間保管
	保管基準	○	保管場所の確認
	建設業等を営む者の責務	○	〃
	分別解体等 実施義務	○	〃
	対象建設工事の届出に係る事項の説明等	○	契約書確認
	対象建設工事の請負契約に係る書面の記載事項	○	〃
	再資源化等実施義務	○	業者に委託
	発注者への報告等	○	報告書発行及び保存
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律	事業者及び使用者の責務	○	対応している
	使用の制限	○	〃
	経過処置	○	〃
使用済自動車の再資源化等に関する法律 (自動車リサイクル法)	自動車の所有者の責務	○	対応している
	使用済自動車の引渡義務	○	〃
	再資源化預託金等の預託義務	○	〃
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)	特定製品の管理者の責務	○	対応している
	回収依頼書、委託確認書の授受。	○	確認書発行及び保管
	引取証明書の授受。	○	〃
	フロン類の放出禁止。	○	対応している
	業務用空調機の定期簡易点検	○	対応している
特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)	事業者及び消費者の責務	○	〃
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	建設4品目のリサイクル推進	○	〃

## 7 代表者による全体評価と見直しの結果

### (1)評価

- ・エコアクション21に本格的に取り組む、環境経営システムを運用する中で、今までの事業活動に少しずつですが、変化が見受けられました。
- ・環境目標が達成出来たので、今後も達成できるよう取り組んでいきたい。
- ・今後も環境目標をめざし、社員一丸となり、積極的に取り組んでいきます。

### (2)見直し結果

- ・今回の取組は前回よりも社員の意識も上がったが、活動計画は見直しが必要である。

